

**PLAY20x4 NAAMS | P/N 81401096**

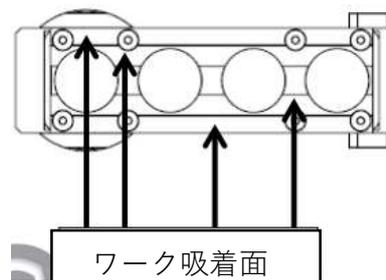
LAYシリーズはマグネットをリニア上に連結した機種です。マグネットを連結することで、磁場をより深く発生することができ、また吸着面が広がるため、より大きな面積のワークに対応可能。ポールシューをカスタムすることで、平板はもちろんのこと、長尺パイプや曲面のワークにも吸着可能です。なお、PLAY20x4 NAAMSは、Φ20mmのマグネットを4個連結したモデルです。

## 警告！

ワークと接触していない状態での操作は行わないでください

## 仕様

公称最大保持力 <sup>1,2</sup>	1284 N
公称最大せん断保持力 <sup>1,2</sup>	226 N
磁場飽和板厚 <sup>3</sup>	4.0 mm
最低作動空気圧	0.20 MPa
最大作動空気圧	1.0 MPa
オフターゲット時作動圧	0.39MPa
アクチュエータ容量	15cm <sup>3</sup>
エアポート配管口径	2 × M5x0.8
重量	1.19 kg
磁力部底面積	96.2x31.12 mm
取付オプション	2 × Side: Ø6-M8-Ø6 1 × Back: Ø6-M8-Ø6 1 × Front: M6-M6



材料の厚さ mm	0.5	0.8	1	1.5	2	3	4	5	6	7
最大力 N	111	210	256	547	711	909	1134	1280	1284	1284

- 1 厚さ2インチ、表面粗度63μインチのSAE1018鋼と最適なポールシューを使用して、実験室環境にて得られた値です。実際の最大保持力と安全使用荷重には様々な要因が影響します。配置する前に、愛知産業にお問い合わせください。それぞれの用途でマグスイッチの製品をテストしてください。
- 2 すべてのデータはフラットポールシューを装着したユニットに適用されます。
- 3 SAE1018鋼、L=200mm、W=200mmを使用して得られた値です。
- 4 数値は±5の範囲内で変動することがあります。
- 5 上記の最大保持力は安全保持力ではありません。設計者はツールを設計する際に、必ず安全係数を考慮してください。マグスイッチ社はSWL=5:1を推奨しています。

$$SWL (安全使用荷重) = \frac{\text{最大保持力}^5}{\text{安全係数}(\geq 5)}$$

ご使用にはポールシュー(別売)が必要です。

標準キットの種類：

組み合わせポールシューキット	8800172
歯付きポールシューキット	8800832
ポールマウント (3穴)	8800500
ポールマウント (3穴)	8800501

